

# 令和2年度 事業計画

公益財団法人 横浜市シルバー人材センター

# 基本方針

昭和55年10月に設立された横浜市シルバー人材センターも、今年度で創立40周年を迎えます。この間に社会情勢も大きな変化を迎えました。今や高齢化率は当時の3倍強にまで上昇し、就業者総数に占める高齢者の割合も過去最高を記録するなど、高齢者の動向が経済に影響を与えるようになってきています。働く意欲のある高齢者が長年培ってきた知識や経験を生かし、活躍し続けられるようサポートすることがセンターに強く求められています。

そのような中、社会的使命を再認識し、より一層の地域貢献が行えるよう、基本理念の策定、令和2年度の事業計画及び目標数値を定めました。今年度は、他都市の取組、職員の提案、独立行政法人労働政策研究・研修機構の「中高年齢者の転職・再就職調査結果」なども踏まえ、前年度の取組を見直しており、これらを会員数の増加、就業機会の確保につなげて“ファン”を増やします。

会員拡大については、会員になって良かったと感じていただけるように、就業提供だけではなく、公益財団法人の役割として高齢者の生きがいの充実、福祉の増進及び社会参加の推進を図り、もって高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与するため、「働く」「学ぶ」「参加する」の各項目のサービスを充実させ、会員満足度の向上に努めます。また、新規会員獲得のため、「出張しごと相談会」「女性向けセミナー」等の開催を継続します。

受注拡大については、受託事業(大口の請負・委任)が伸び悩む一方、派遣事業への需要は高まっています。引き続き企業等への営業活動を行うとともに、会員スキル情報の閲覧ができるようにホームページの整備を行います。また、会員への就業相談や会員専用ページを充実させ、会員のチャレンジ精神の後押しを行います。

安全・適正就業推進については、多くの会員が就業できるように、引き続きワークシェアリングの推進を継続するとともに、会員が安全に働ける環境構築に取り組んでいきます。

人事・組織体制については、ベテラン職員の定年退職を受けて新たに職員を採用することから、人材育成に重点的に取り組みます。また、令和3年度に迫った同一労働同一賃金への対応を好機と捉え、より効率的な組織を目指します。

さらに、設立40年という節目に、会員や発注者、市民への感謝を込めたイベントを開催します。

基本計画2016～2020（平成28年度～平成32年度）の事業目標の達成は、適正就業の推進に伴う契約金額の大幅な落込みや改正高齢者雇用安定法の施行に伴う会員数の減少等により、極めて厳しい状況ですが、今後も魅力あるセンターづくりを常に意識し、役職員が一丸となり積極的に事業を展開してまいります。

## 【重点事業】

- 1 会員拡大
- 2 受注拡大

## 【目標数値】

■会員数	11,150人
■就業実人員	7,250人
■契約金額	3,917,160千円

注：「就業実人員」と「契約金額」の数値は、受託事業と派遣事業の合計数値です。

# II 事業実施計画

## 1 会員拡大

### 【入会促進】

会員数11,150人を達成するため、商業施設や関係機関と連携、メディアを活用したPRを実施し、センターの知名度を高めることで会員増を図ります。また、現会員数の3割程度にとどまっている女性会員を増加させるため、女性に特化した取組を実施します。

- (1) 出張しごと相談会の定期開催  
新都市プラザ、商業施設、郵便局等で開催  
区役所、地区センター、コミュニティーハウス等で開催
- (2) 女性会員の獲得強化  
女性向けセミナー  
女性限定しごと相談会
- (3) 関連機関との連携  
地域イベントへの参加（区民まつり、シルバーフェスタ等）
- (4) 広報戦略  
広報よこはま、ミニコミ誌、ラジオ（FM・AM）等を活用したPR  
※ラジオCMを**初実施**
- (5) シルバーポイント制度のポイント付与項目の拡充  
ボランティア活動参加者も対象に追加

# II 事業実施計画

## 1 会員拡大

### 【会員支援】

「働く」「学ぶ」「参加する」の3つの柱から、シニアの充実したセカンドライフを支援する機能を確立し、センターで充実した会員生活を送れる体制を構築します。

#### 働く

ライフスタイルに合わせた「生きがい就業」を支援します。  
知識や経験、スキルを活かした就業機会の確保を支援します。

#### 学ぶ

趣味から広がる新しい世界。  
趣味を深掘りし、仕事として成立する程度まで、技術習得を支援します。

#### 参加する

興味から趣味に。  
趣味やボランティア活動を通じた仲間づくりを支援します。



Step  
Up

# II 事業実施計画

働く

## ■就業情報の迅速な公開

- ・Smile to Smileの掲載件数を増やし、利用会員数の増加につなげていきます。
- ・会報等の紙媒体を活用した就業情報提供を行います。

## ■会員の特技や資格を活かした事業展開

- ・会員講師派遣事業の拡大のため、講師派遣で働きたい会員を募集します。

## ■就業イメージの紹介

- ・チャレンジしたくても仕事のイメージが沸かないために一歩が踏み出せない会員のための「しごと説明会」を開催します。
- ・就業のイメージをわかりやすくするため、職種毎の就業イメージ動画（1～2分程度）作成を検討します。

学ぶ

## ■会員向け研修・講習の充実

- ・センターで学べるサービスを充実させ就業に結びつけられるよう、会員の研修や講習を開催します。

### 【主な研修・講習】

- 植木剪定研修（初級・中級、短期）
- 除草研修（短期）
- 家事講習
- D I Y研修
- 育児支援講習
- パソコン研修
- 安全管理講習（転倒防止など）

参加する

## ■仲間づくり支援

- ・多種多様な講座（教室）の拡充  
例…パソコン、絵手紙教室、太極拳、健康体操、合唱コーラス、料理教室（そば打ち、パンづくり）
- ・サークル及びボランティアの支援

## ■シルバーポイント制度の拡充

- ・ボランティア活動参加者に対してシルバーポイントを付与します。
- ・各種施設の利用券や割引券等、交換できるサービスを拡充するため、協賛企業の開拓を行います。

## ■会員の創作活動支援（作品紹介の場を提供）

- ・創作展やホームページで作品を紹介

# II 事業実施計画

## 2 受注拡大

契約金額3,917,160千円、就業実人員7,250人を達成するため、企業や公共への積極的な営業による新規受注や追加受注の獲得及び会員の特技・技術を活かした受注開拓に努めます。

- (1) 受注開拓
  - 新規顧客の開拓
  - 既存顧客への追加受注の開拓
  - 営業体制の整備
- (2) 独自事業の拡充・新規創出
  - 会員のスキルを活かした就業機会の確保を図ります。
- (3) 企業向けP R戦略
  - ダイレクトメール
  - 会員スキル情報の閲覧
- (4) 市民の利便性向上
  - 件数が多い植木・除草の依頼を24時間W e b上で受付（W e b受注）

# II 事業実施計画

## 3 安全・適正就業推進

「安全は全てに優先する」という原点に立ち返り、会員が安心して就業できるよう、就業現場の確認、事故原因の分析、各種情報提供や研修を実施するとともに適正就業を推進します。

- (1) 安全管理委員会の設置  
各事務所に本部安全管理委員と支部安全管理委員を配置します。
- (2) 就業先への現場確認  
環境改善及び予防を行います。
- (3) 安全啓発研修  
植木業務安全啓発研修  
電動工具安全啓発研修  
刈払機安全啓発研修
- (4) シルバー保険への加入
- (5) 適正就業の推進  
適正月間（11月）に受注内容の検証  
ワークシェアリングの推進

# II 事業実施計画

## 4 人事・組織体制

基本理念に掲げられたMissionの実現に向けて、会員の活用、職員の育成、働き方改革への対応に積極的に取り組みます。また、職員が安心して働ける環境の整備及びワークライフバランスの確立を目指し、健康経営にも引き続き取り組んでいきます。

### (1) コーディネーターの配置

福祉・家事援助サービス会員コーディネーター  
植木・除草会員コーディネーター

### (2) 事業推進員の配置

新規顧客開拓や会員募集活動を行います。

### (3) 職員育成ビジョン

計画的な職員育成を可能にするため職員育成ビジョンを作成し、これに即した研修体系を構築します。

### (4) 同一労働同一賃金への対応

法令で求められている職員間の待遇差是正だけでなく、より効率的な組織への再編を目指します。

### (5) 健康経営の取組

令和2年度は横浜健康経営認証AAAの取得を目指します。

職員の健康に対する意識を向上させます。（衛生管理者試験の受験勧奨、健康セミナーの受講など）  
保健師による各職員との健康相談を行います。（健康診断後に年1回）



# II 事業実施計画

## 5 その他

設立40周年記念事業の開催

当センターの関係者（会員・発注者・関連団体等）に感謝を伝えます。

（令和2年10月27日(火)新都市ホールで開催予定）

## 6 評議員会・理事会の開催

評議員会	6月・3月予定
理事会	6月・11月・3月予定

## 【 Mission 】

高年齢者の生きがいの充実・福祉の増進・社会参加の推進を図り、高年齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに貢献する。

# 【 Vision 】

よ  
こ  
は  
ま  
し

横浜の

高年齢者の

働く、

学ぶ、参加するを支援し

市民と職員を笑顔にするチーム

# III 基本理念

## 【 Value 】

S

Smile

笑顔で真摯に仕事に取り組む

I

Information

常に職員間で情報共有を徹底

L

Love

相手に愛（思いやり）を持って接する

V

Vital

全てに生き生きと

E

Enjoy

人生を楽しむ

R

Respect

相手に敬意を持つ